

研究課題名:夜間頻尿患者における夜間多尿の割合の多施設共同研究
(多機関共同研究)

研究責任者:松波総合病院 泌尿器生殖科部長 萩原 徳康

共同研究者:濱本 幸浩, 榎本 虎偉

研究の概要

夜間頻尿は夜間就寝中に排尿のために少なくとも1回は睡眠が中断されることです。夜間頻尿の原因としては多尿(1日の尿量が体重×40 mL以上), 夜間多尿(24時間尿量に対する夜間尿量の割合が65歳以上で33%以上, 若年成人で20%以上), 膀胱蓄尿障害, 睡眠障害などが存在します。しかし, 実際に夜間頻尿における多尿, 夜間多尿, 膀胱蓄尿障害, 睡眠障害の占める割合について調査されたものは非常に少ないため, 今回の研究では, 夜間頻尿を主訴に病院を受診した患者さんのうち夜間多尿の患者さんの割合を調査します。この研究は岐阜大学医学部附属病院等との共同研究で, 情報は匿名化したうえで岐阜大学医学部附属病院へ提供して分析されます。

研究対象者

2018年1月1日~2025年12月31日の間に, 当院に夜間頻尿を主訴に受診された患者さん。

利用する情報

年齢, 性別, 病歴, 身体検査データ, 尿検査, 血液検査, 塩分摂取想定量, 患者自己記入式アンケート調査(IPSS, OABSS, NQOL)結果, 前立腺体積(男性), 残尿量, 自覚症状, 排尿日誌(24時間排尿回数, 昼間排尿回数, 夜間排尿回数, 就寝後の排尿時間, 1回尿量, 1日尿量, 昼間尿量, 夜間尿量, 飲水量)

利用する者:萩原 徳康, 濱本 幸浩, 榎本 虎偉

研究期間:2026年12月31日まで

連絡先

松波総合病院 泌尿器生殖科部長 萩原 徳康

電話:058-388-0111(代表)

FAX:058-388-2391